

こまえ



公民館 だより

第47号
2017
(平成29年)
11/15

発行 狛江市公民館
<http://www.komae.ed.jp/>



↑Web版はこちら

■ 西河原公民館
〒201-0013 狛江市元和泉 2-35-1
TEL / 03-3480-3201
FAX / 03-3480-3203
E-mail nishikou@city.komae.lg.jp

■ 中央公民館
〒201-8585 狛江市和泉本町 1-1-5
TEL / 03-3488-4411
FAX / 03-3480-3341
E-mail chukou@city.komae.lg.jp

ありがとう！子どもたちに笑顔をお届け

KAPA

人形劇合同公演
30年 文化のつどい
ラストステージ！



12月2日(土) 午後1時45分開場、2時開演
3日(日) 午前10時15分開場、10時30分開演
中央公民館 ホール

人形劇団 ポップ 「ぞうのはなはなぜながい」
人形劇サークル ぶんぶん 「はなのあなのはなし」「みんなうち」
人形劇サークル スープ 「ねずみのむことり」



【入場無料・入場整理券の配布】
11月17日(金)午前9時から
西河原公民館及び中央公民館窓口で
配布します。
(先着各日200人まで)

※くつ袋、座布団をお持ちください。

人形劇団 ポップ

1979年の発足。活動当初は児童館などの施設での自主公演中心。各メンバーが仕事に就いていたこともあり練習時間が取れず、後半はKAPAの公演だけになりました。

人形劇 バンビ

1983年、子どもが通う幼稚園の母親たちで発足。様々なスタイルの人形・影絵の舞台は、ファンタジーとオリジナリティーをこめた子ども達へのメッセージでした。今回は司会・幕間で参加します。

人形劇サークル ぶんぶん

1980年頃の市民講座から結成。人形劇を見る子ども達の笑顔にエネルギーをもらい30数年たちました。「はなのあなのはなし」は30年前の作品ですが私達の大好きな作品です。

人形劇サークル スープ

1984年の発足。新宿プーク劇場でのお母さん大会、横浜赤い靴劇場の公演、KAPAの公演と、多くの地域で子ども達に喜んで迎えられ、今年度で453公演を迎えます。

公民館の主催事業から、次々生まれた人形劇の自主サークルの皆さん。狛江の子ども達を楽しませようとの同じ思いを持ってKAPA(狛江アマチュア人形劇連絡会)を結成して約30年、今年で一区切りとなりました。それぞれのオリジナリティーを第一にしてきたことがここまで続いた源でした。何をサポートしたらいいかという姿勢で臨んだ公民館の存在も大きかったとのことでした。ありがとう！ KAPA!



第21回 西河原クリスマスコンサート

12月9日(土) 午後2時~4時 (開場:午後1時30分)

西河原公民館
多目的ホール

※11月27日(月)午前9時から西河原公民館及び中央公民館窓口で入場整理券を配布します。入場整理券をお持ちでない方は、入場できません。

【出演】

- ・チェリーベル (ハンドベル)
- ・Coccolare (合唱)
- ・THE BROCK BANK (バンド)
- ・イズミスイングオーケストラ(ビッグバンドジャズ)
- ・狛江フィルハーモニー管弦楽団 (※合同演奏曲のみ参加)



第20回コンサート

企画いろいろ!

狛江市公民館 40周年記念事業!

狛江市公民館は今年40周年を迎えました。公民館の過去を振り返り、現在を知り、未来へつないでいくために40周年事業として取り組みを進めています。来年3月までの主な催しを紹介しします。予定に入れておいてくださいね。

☆☆☆☆

天文観測会

☆☆☆☆

12月16日(土) 午後7時~

対象: 小学校高学年・中学生

20人募集 (市内で望遠鏡を提供して下さる方募集中。

詳しくは中央公民館にお問い合わせください。)

いべんと西河原、中央公民館のつどいで 40周年パネル展示

記念式典と記念講演「宇宙からのメッセージ
— いま、日本で生きる君たちへ —」

3月10日(土) 午前10時~正午



【会場】中央公民館 ホール

【講師】まとかわやすのり
的川泰宣

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 名誉教授・
はまぎんこども宇宙科学館館長

なお、イベントとして、JAXA ドキュメンタリー映画「はやぶさの大いなる挑戦」、「小惑星探査機はやぶさ」の上映会が狛江ハイタウン実行委員会により10月21日(土)に行われました。

西河原映画会

「はやぶさ / HAYABUSA」

20世紀フォックス製作上映
日本中に勇気をくれた
感動の物語

1月13日(土)

午前10時・午後2時の2回上映(開場30分前)

【会場】西河原公民館 多目的ホール

【定員】各回 202人 (車椅子席あります)

【内容】〈はやぶさ〉が見た深宇宙、60億キロの旅。7年間、〈はやぶさ〉の帰還を信じて困難と闘い続けた人々のドラマがここにある。

【監督】堤幸彦

【出演】竹内結子、西田敏行、高嶋政宏、
佐野史郎 ほか

【公開】2011年

【上映時間】140分

みんなにみせたくなる きれいな写真に挑戦!

西河原公民館 パソコン室

12月11日(月)～13日(水)午後1時～4時

対象 市内在住・在勤・在学の方で日本語入力ができ、
3日間とも参加できる方

定員 先着10人

持ち物 デジカメ

参加費 500円(テキスト代)

講師 らくぱそ倶楽部講師

※申し込みは11月20日(月)午前9時から

デジカメで
きれいに撮る方法と
その画像を加工して
美しく仕上げる
方法を学びます。



男の料理教室



12月9日(土) チーズケーキ

12月10日(日) 紅茶豚

各日午前10時～午後0時30分

(クリスマスやお正月にも)
活躍する料理を学びます)

場所 中央公民館 料理実習室

対象 市内在住・在勤の成人男女

定員 各日先着8人

参加費 500円(材料費)

※申し込みは12月1日(金)午前9時から



グループ紹介



パッチワーク狛江サークル

おしゃべりも楽しみながら

代表❖齊藤 愛子さん

—どんな活動をしているのですか。

布を持ち寄って、小物や大きい作品をつくっています。
隔週月曜日の午後1時から中央公民館で、日々の出来事な
ど話し合いながら、楽しく活動をしています。

—お仲間は何人ですか。

60歳代と80歳を超えた女性ばかり8人のサークルで
す。

—発表会などはしていますか。

年に1度くらい公民館で作品を展示しています。

—お仲間に入れていただくには、どうしたらいいですか。

公民館に問い合わせてください。

手あみの会

編み方をきちんと勉強して

代表❖土肥 謙二さん

—どんな活動をしているのですか。

毛糸の編み物を、初歩からきちんと勉強しています。帽
子、手袋、マフラー、ベスト、カーディガン、セーターな
ど好きな物を編んでいます。

—お仲間は何人ですか。

60歳代から70歳代までの5人で、男性もいます。

—これからどんなことをしたいですか。

年に最低1回は作品の展示会をできるように努力してい
ます。

—お仲間に入れていただくには、どうしたらいいですか。

月3回、水曜日の午前中に中央公民館で勉強していますの
で、ぜひ見に来てください。初歩の方、男性もどうぞ。

事務の合い間に館内の巡回を兼ねて、利用者の方々のご様子を廊下で見たり聞いたりしています。そのような時、世代を超えた皆様の語らいを見ると、とてもうれしい気持ちになります。公民館は社会教育・生涯教育の場のみならず、「顔と顔の見える関係づくり」の場として、絶好の場所です。公民館の職員として、市民の皆様のような関係づくりのお手伝いできれば幸いです。

中央公民館



かりた みえこ
刈田 美江子

平成29年10月1日付けで、教育部公民館副主幹兼事業係長となりました刈田美江子と申します。どうぞ、よろしくお願いたします。
現在は、中央公民館で勤務していますが、本当にたくさんの方々の市民・団体の方々様がさまざまな分野で活動しておられ、公民館が市民の皆様へ愛されている存在であることを実感する毎日です。

わたしが
担当
です

“こまえ市民大学”へどうぞ!

土曜日の午後2時から中央公民館で開催します。
詳細は「広報こまえ」(1日、15日発行)や市内の
掲示板、ホームページでお知らせします。

11月25日 (土)	「障がい者の地域生活と就労 ～“私たちの今”伝えます～」 ひかり作業所副施設長 中原 弘隆さん
12月2日 (土)	「性差を考慮した医療って、 知ってますか？」 ～検診、病気における男女の差～ 日本性差医学医療学会理事・医師 天野 恵子さん
12月16日 (土)	「ビールおもしろ講座～えだまめと ビールはなぜ出逢ったのか～」 エビスビール記念館館長 端田 晶さん
1月20日 (土)	「新春・寿 日本の芸能～落語への誘い～」 落語芸術協会真打 三笑亭 夢花さん

※講座名はすべて予定です。

～文化遺産満喫の課外講座～

うんざりするほどの秋の長雨、それに挟まれて奇跡的に
青空となった10月18日、市民大学秋の課外講座は43人が
参加して開催した。人気のバスで行く講座で、今回は「旧信
越本線(横川、碓氷峠、軽井沢)の歴史遺産」の見学。

まず群馬県安中市の「碓氷峠鉄道文化村」へ。展示の特
急「あさま号」の車内で、かつてここを通過していたアプト式
鉄道の説明や、交通網の変遷などの講義を聞き、鉄道展
示館などを見学。次は、旧信越本線最大の難所の碓氷峠
に掛けられた国指定重要文化財のめがね橋へ。200万個
のレンガで造られた高さ31メートルの4連アーチ式鉄道
橋。碓氷峠のシンボルに見とれた。バスは旧中山道を通っ
て「軽井沢歴史民俗資料館」へ。学芸員に軽井沢の歴史の
説明を受けて見学。いまでこそ日本を代表する別荘地だ
が、かつては宿場が寂れての寒村だったことなどを教えて
もらった。途中、バスから眺めた軽井沢銀座の人出には
びっくり。

軽井沢の鹿鳴館といわれた国指定重要文化財の旧三笠
ホテルも見学。文化遺産をたづね学び、紅葉の始まった
秋の一日を満喫した。

課外講座は春秋に開催しており、希望者が多く、今回も
定員の2倍強の応募があった。次回は来春の予定で、市の
広報などでお知らせします。

東京都公民館研究大会

東京の公民館の未来

～持続可能な地域、次世代の学びに向けて～

- 【日 時】平成30年2月3日(土) 午前10時～午後4時
- 【会 場】狛江市民ホール(エコルマホール)、中央公民館、ほか
- 【主 催】東京都公民館連絡協議会
- 【参加費】1,000円
- 【申込方法】12月15日(金)までに、参加費を添えて
公民館にお申し込みください。

この研究大会は、東京都内の公民館関
係者が一堂に会して、公民館共通の課題に
ついて意見・情報交換できる場です。市民
の皆さんぜひご参加ください。

講演・分科会の詳細についてはパンフレ
ットがありますので、西河原公民館にお問
い合わせください。

公運審だより

第2回定例会平成29年7月10日(月)

館長から「狛江市立公民館における今
後の保育室の運用とあり方について」諮
問されました。

諮問にあたっての問題意識は次のよう
に説明されています。公民館は保育室を
設置し、市民が子どもを預けて学習した
り、子育てについて話し合う場を提供し
てきた。子育ての専門講師を招いた講座
も開催している。一方、保育室の利用率が
低いことや、図書館との連携がない問題
もある。保育室をめぐる現在の事業の課
題、今後の展開、利用者のニーズと現状の
差などについても検討が必要。

第3回定例会平成29年9月4日(月)

実際に保育室を視察するとともに、次
のように問題点の整理と検討の方向を議
論しました。

現在の保育室は、公民館自主事業の際
の利用と、市民の団体活動時の利用があ
る。現状では利用率が低い。その要因を調
査し、活用の可能性を探る。公民館におけ
る保育の意義。公民館活動の他、図書館や
市役所来訪者の子どもを預かる場合の運
用体制や安全の確保のあり方。施設改修
時の改善点。潜在的な市民ニーズの把握。
他市における状況の調査など。

今期(平成29・30年度)の公運審で検討
していきます。ぜひ傍聴においでくださ
い。また、ご意見をお寄せください。